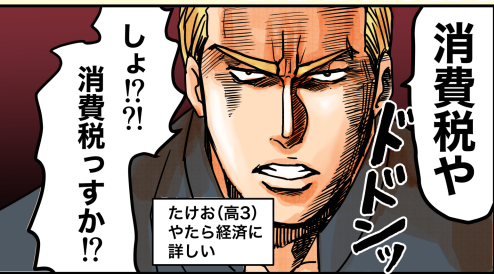


# ヤンキーが消費税を解説してくれる漫画

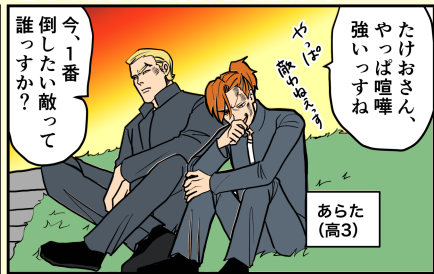
～困った時ほどあなたを追い込む卑劣な税金、それが消費税や！～



しましよ?!  
消費税っすか!?

消費税や

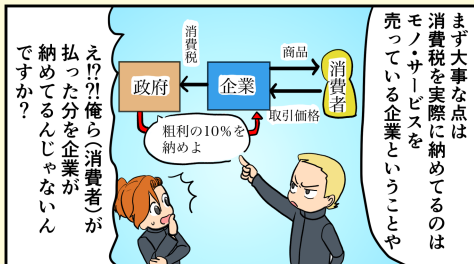
たけお(高3)  
やたら経済に  
詳しい



今、一番  
倒したい敵って  
誰っすか?

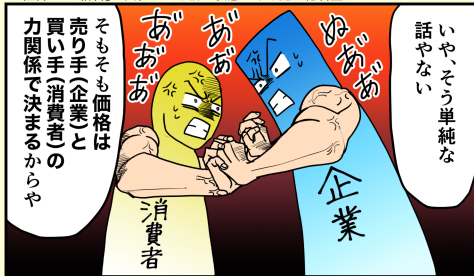
たけおさん、  
やっぱ喧嘩  
強いっすね

あらた  
(高3)



まず大事な点は  
消費税を実際に納めてるのは  
モノ・サービスを  
売っている企業ということや

※租利とは「給料」が支払われる前の状態である売上総利益のこと



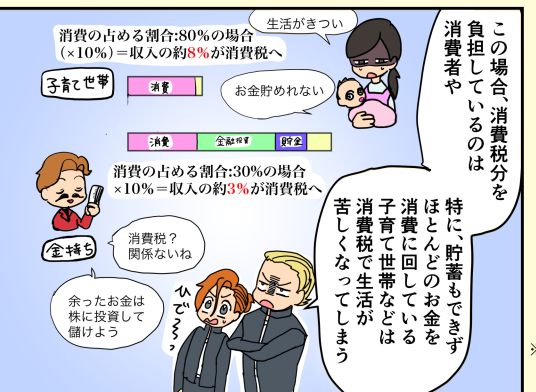
そもそも価格は  
売り手(企業)と  
買い手(消費者)の  
力関係で決まるからや

いや、そう単純な  
話やない



消費税は  
わしが大嫌いな  
弱いもんいじめを  
する税やからや!

こういうこと  
ですか?



生活がきつい  
消費の占める割合:80%の場合  
(×10%) = 収入の約8%が消費税へ



消費の占める割合:30%の場合  
×10% = 収入の約3%が消費税へ

消費税?  
関係ないね

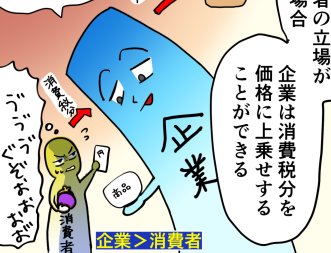
余ったお金は  
株に投資して  
儲けよう

この場合、消費税分を  
負担しているのは  
消費者や

特に、貯蓄もできず  
ほとんどのお金を  
子育てに回している  
子育て世帯などは  
消費税で生活が  
苦しくなってしまう



値上げしても  
買うよね?



消費者の立場が  
弱い場合

企業は消費税分を  
価格に上乗せする  
ことができる

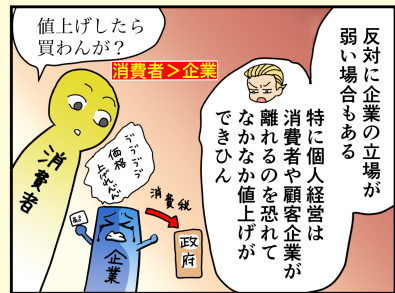
※モノ・サービスの不足時や独占企業が存在する場合

※消費するたびに罰金(消費税)がかかり、モノ・サービスが売れにくい環境下では、企業の立場が弱い場合が多い。



よから消費税分を価格に上乗せしないでわずかな利益を削り消費税分を納める

消費税で利益が削られれば、当然従業員は給料も削らざるをえない



反対に企業の立場が弱い場合もある

特に個人経営は消費者や顧客企業が離れるのを恐れてなかなか値上げができひん

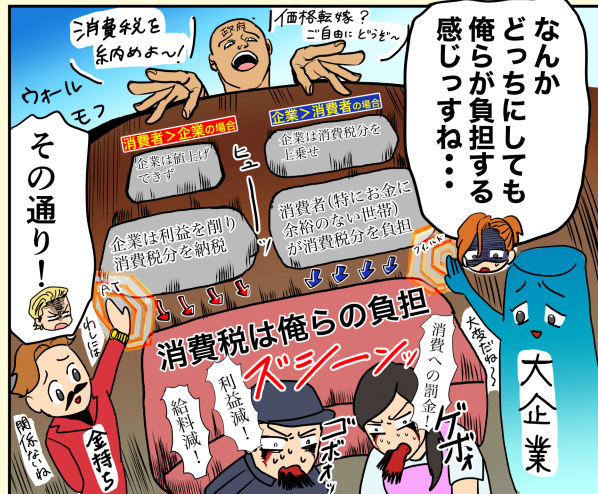


2023年10月に始まる予定のインボイス制度も更に弱い立場の個人経営から売上金を消費税でむしりとる卑劣な制度や

課税事業者にならないと取引してくれない?!

弱小フリーランス弱小だから価格上げれるわけじゃないじゃん?!

インボイスで事務負担の増加や個人情報漏洩のリスクもある



なんかどっちにしても俺らが負担する感じっすね...

価格転嫁? ご自由にどうぞ~

その通り!

消費税は俺らの負担

消費税は俺らの負担 スプーン

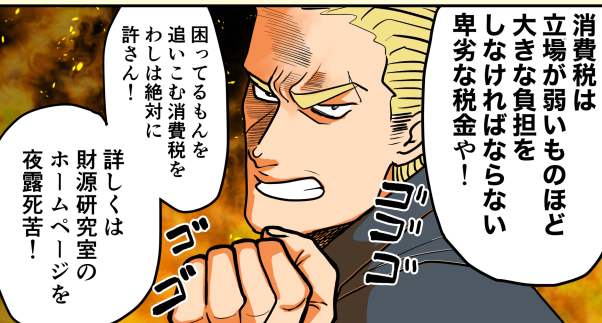
給料減!

利益減!

金持ち

大企業

※今まで免税事業者だった売上1000万円以下の小規模事業者も、インボイス制度が始まると課税事業者として消費税の納付を強いられる。



消費税は立場が弱いものほど大きな負担をしなければならぬ卑劣な税金や!



発行元 財源研究室  
イラスト作成 mihana  
メール resource1@zaigen.lab.info

財源研究室

【国の、本当の】財源チラシを見てね! ↓